

待望の復刻版!!

須坂の母ちゃん頑張る

～全国に広がった公衆衛生活動の原点～

第2次世界大戦末期の混乱期に産声を上げた保健補導員制度。自分の生活すらままならない時代に「住民の命を守る」という大峽美代志保健師の熱い思いが住民の心を動かす。その活動は長野県、日本、そして世界にまで影響を与える。困難な状況のなかでも「前進」する術を学ぶことができる待望の復刻版。



B6版/200頁
定価500円(税込)

《販売場所》

須坂市役所健康づくり課
須坂市保健センター

〒382-8511

長野県須坂市大字須坂1528番地1

電話：026-248-9023

FAX：026-248-9042

土・日曜日、祝祭日

年末年始を除く

■ 目次

1 <おしどり会>始末記 —— “夫婦同伴”の受胎調節

- ・年に五回も中絶
- ・コンドームを知らない保健婦さん
- ・白ブラウス、黒スカート
- ・「コンドームは穢らわしい」
- ・根回し作戦、おとし作戦
- ・「お月さん、今晚は」
- ・“信濃風流譚”
- ・母ちゃんたちは変身した

2 村の人間回復 —— 歩き出した補導員

- ・トーチカ心臓
- ・着任早々大車輪
- ・「青っぱな、チーンとせろ」
- ・「赤水」に泣くヨメたち
- ・範例ゼロからの出発
- ・「赤痢は、チャンスだ」
- ・カラタチのトゲは痛いよ
- ・「お産は、明るい部屋で」
- ・高甫村の「人間回復」
- ・叱られて
- ・花も嵐も踏み越えて
- ・ハイヒールは捨てた

3 理想は町じゅう補導員 —— 自己改造と地域向上

- ・家には母ちゃん、市には補導員
- ・「うちの母ちゃん、補導員だぞ」
- ・一日二〇分の“革命”
- ・裏方に徹して

<切り取り線>

『須坂の母ちゃん頑張る』送付をご希望の場合は

下記申込用紙にてFAXまたは郵送でご注文下さい。【FAX 026-248-9042】

申 込 書	フリガナ お名前	部 数	冊	<ul style="list-style-type: none"> ・送料は実費請求いたします ・代金振替用紙を同封いたしますので、到着次第お振込ください
	送本先 〒			
	自宅住所 または 勤務所在地			
	送本先の TEL&FAX			
勤務先名	部署名			